

その他 -利用管理者情報、TSVファイル形式-

改版履歴			
版数	日付	内容	担当
V.1.1	2014/12/22	初版	NII
V.1.2	2015/2/13	誤植の修正 利用管理者情報更新申請ファイル中の制限追記	NII
V.1.3	2015/4/1	サーバ証明書の発行・更新機能の修正 クライアント証明書の発行・更新・失効機能の追加 コード署名用証明書の発行・更新・失効機能の追加	NII
V.1.4	2015/12/11	全角文字使用可能文字の範囲を追記 Firefox操作時の条件を追記	NII
V.1.5	2016/4/21	誤植の修正	NII
V.1.6	2016/12/26	有効期限切れ間近の証明書更新の運用を修正 連絡先電話番号の修正	NII
V.1.7	2017/2/28	コード署名用証明書のダウンロード種別P12を削除	NII
V.1.8	2017/7/25	ポップアップメッセージの修正	NII
V.2.0	2018/2/26	SHA-1に関する記述削除 WindowsVistaの設定削除 発行証明書統計照会の説明追記	NII
V.2.1	2018/7/9	タイムスタンプURL画面の追加 誤記修正	NII
V.2.2	2018/7/11	証明書プロファイルID:11の追加	NII
V.2.4	2019/4/22	証明書プロファイルID:13 証明書プロファイルID:14 証明書プロファイルID:15 証明書プロファイルID:16 の追加 発行証明書統計照会の有効数の説明修正	NII
V.2.5	2020/6/4	システム画面の画像の変更 TSVファイル形式からコード署名用証明書の項目削除	NII
V.2.6	2021/3/30	システム画面の画像の変更 許可リスト一括ダウンロードの追加	NII
V.2.7	2022/03/10	証明書プロファイルID:7:S/MIME証明書の有効期間の変更	NII
V.2.8	2023/9/14	クライアント証明書の有効期限変更	N

目次

1. 利用管理者情報

- 1-1. 利用管理者情報更新
- 1-2. 利用管理者情報更新申請の届け出
- 1-3. 利用管理者情報更新内容の受け取り及び利用管理者情報更新申請TSVファイルの作成
- 1-4. 利用管理者情報更新申請TSVファイルのアップロード
- 1-5. 利用管理者情報更新完了通知メールの受信
- 1-6. 発行証明書統計照会

2. 本システムで扱うファイル形式

- 2-1. 利用管理者情報申請TSVファイル形式
 - 2-1-1. TSVファイル形式
 - 2-1-2. TSVファイル制約事項
 - 2-1-3. 利用管理者情報更新申請TSVファイル形式
- 2-2. 全証明書情報一括ダウンロードTSVファイル形式
- 2-3. サーバ証明書証明書情報一括ダウンロードTSVファイル形式
- 2-4. クライアント証明書証明書情報一括ダウンロードTSVファイル形式
- 2-5. 許可リスト一括ダウンロードTSVファイル形式

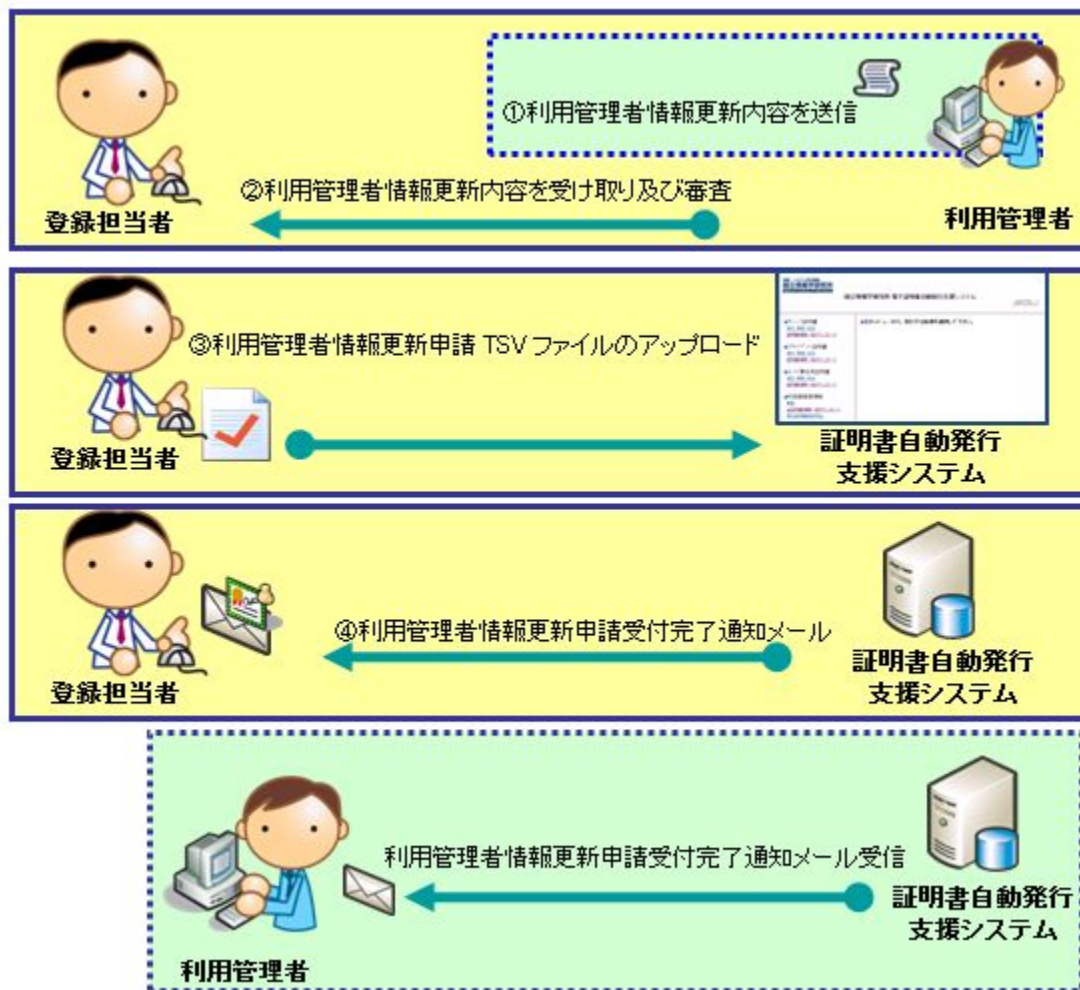
3. タイムスタンプ利用情報に関して

- 3-1. タイムスタンプURL

1. 利用管理者情報

1-1. 利用管理者情報更新

以下に記述する手続きにより、利用管理者情報の更新を行います。



取得手続き概要
【利用管理者作業】 ①利用管理者情報更新内容を登録担当者宛にメール連絡。(1-2に記載)
【登録担当者作業】 ②利用管理者の本人確認を行った上で、更新内容を受領、利用管理者情報更新申請TSVファイルを作成。(1-3に記載) ③利用管理者情報更新申請ファイルのアップロード。(1-4に記載) ④利用管理者情報更新申請受付完了通知メール受信。(1-5に記載)
【利用管理者作業】 ④利用管理者情報更新申請受付完了通知メール受信。(1-5に記載)

1-2. 利用管理者情報更新申請の届け出

利用管理者は、氏名やメールアドレスなどの更新があれば登録担当者宛に更新内容をメールします。

1-3. 利用管理者情報更新内容の受け取り及び利用管理者情報更新申請TSVファイルの作成

登録担当者は、利用管理者から利用管理者の情報更新内容を受領します。その際、各機関の定められた手続きに従い利用管理者の本人性・実在性を審査してください。

利用管理者情報更新申請TSVファイルは登録担当者にて作成してください。利用管理者情報更新申請TSVファイルのフォーマットは「5. 本システムで扱うファイル形式」をご確認ください。

作成した利用管理者情報更新申請TSVファイルは登録担当者操作端末の適切な場所に保存します。

1-4. 利用管理者情報更新申請TSVファイルのアップロード

「1-3. 利用管理者情報更新内容の受け取り及び利用管理者情報更新申請TSVファイルの作成」で作成したTSVファイルを本システムへアップロードしてください。アップロードする方法を以下に記述します。

利用管理者情報更新申請手続き

1. [利用管理者情報の更新]を選択してください。

2. 利用管理者情報 更新画面が開きましたら、処理中にエラーが発生した場合の支援システムの動作について選択し、チェックを入れてください。選択できる動作は以下の2つとなります。

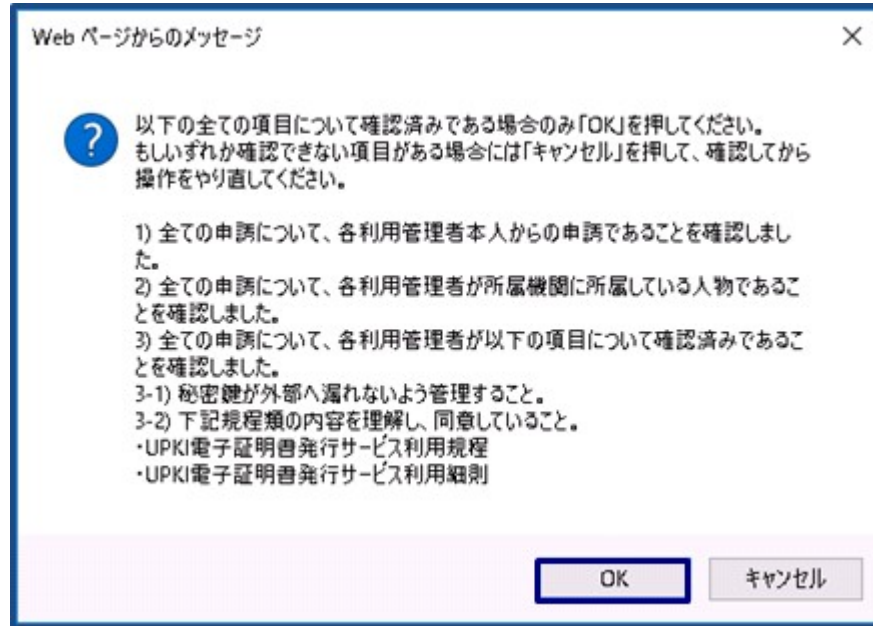
全件処理を中断する・・・申請データに1件でもエラーがあった場合すべての申請を取りやめる。

入力値不備のないデータのみ登録する・・・申請データにエラーがあった場合、エラーがあったデータのみ申請を無視して処理を続行する。

※ アップロードを行うファイルの管理を容易にするために、通常は「全件処理を中断する」を選択することを推奨致します。

処理中のエラー動作内容を選択後、[参照]を選択して「1-3. 利用管理者情報更新内容の受け取り及び利用管理者情報更新申請TSVファイルの作成」で作成したTSVファイルを選択し、[アップロード]を選択してください。

3. アップロードを押すと、審査項目がポップアップされますので、各項目を確認後、問題がなければ[OK]をクリックください。



4. [ファイルのアップロード処理が完了しました。]と表示されれば、利用管理者情報更新申請は終了です。

●利用管理者情報 更新申請完了画面

ファイルのアップロード処理が完了しました。

- 利用管理者様の情報更新が終了しました。
- メール送信「有」の利用管理者様宛に利用管理者情報更新通知メールを送信しました。

5. アップロード終了後、[ログアウト]を選択し、本システムを終了してください。

1-5. 利用管理者情報更新完了通知メールの受信

利用管理者情報の更新を行った場合、本システムより、登録担当者と利用管理者宛に利用管理者情報更新完了通知メールが送信されます。このメールは、電子署名されています。

利用管理者情報更新完了通知メール

【件名】
利用管理者情報更新通知

【本文】
．．．．．
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX test1.example.ac.jp の利用管理者情報が更新されました。

【更新後の利用管理者情報】

氏名： テスト利用管理者1

メールアドレス： xxxxxxx@example.com
所属情報： サーバ管理部門テスト1

．．．．．

1-6. 発行証明書統計照会

発行証明書統計照会

1. [発行証明書統計]を選択してください。
(初期表示では選択した当日の日付での発行証明書統計情報が表示されます)

情報・システム研究機構
国立情報学研究所
National Institute of Informatics

国立情報学研究所 電子証明書自動発行支援システム

ログアウト

●サーバ証明書
[発行・更新・失効](#)
[証明書情報一括ダウンロード](#)

●クライアント証明書
[発行・更新・失効](#)
[証明書情報一括ダウンロード](#)

●利用管理者情報
[更新](#)
[全証明書情報一括ダウンロード](#)
[発行証明書統計照会](#)
[許可リスト一括ダウンロード](#)

●統計情報
【期間集計】
証明書「発行数」、「失効数」、「有効数」について、
特定期間で集計した結果をサーバ証明書、クライアント証明書、コード署名用証明書、毎に表示します。
指定の期間で集計したい場合には、以下の集計期間入力フォーム「集計期間From」-「集計期間To」に
「yyyy/MM/dd」の形式で入力し、再集計ボタンを押下してください。
集計期間: 2020/06/04 - 2020/06/04

再集計

※ 集計時間については、「集計期間From」に指定された日付の 0:00 から、「集計期間To」に指定された日付の 23:59となります。

	発行数	失効数	有効数
サーバ証明書	0	0	0
クライアント証明書	0	0	7
コード署名用証明書	0	0	0

2. 集計期間に統計情報を照会したい期間(例：月初～月末等)を入力し、[再集計]ボタンを選択してください。
(入力した期間の発行証明書統計情報が表示されます。
なお、2020年4月27日以降に発行申請したコード署名用証明書はこちらに反映されません。)

●統計情報
【期間集計】
証明書「発行数」、「失効数」、「有効数」について、
特定期間で集計した結果をサーバ証明書、クライアント証明書、コード署名用証明書、毎に表示します。
指定の期間で集計したい場合には、以下の集計期間入力フォーム「集計期間From」-「集計期間To」に
「yyyy/MM/dd」の形式で入力し、再集計ボタンを押下してください。
集計期間: 2020/06/04 - 2020/06/04

再集計

※ 集計時間については、「集計期間From」に指定された日付の 0:00 から、「集計期間To」に指定された日付の 23:59となります。

	①発行数	②失効数	③有効数
サーバ証明書	0	0	0
クライアント証明書	0	0	7
コード署名用証明書	0	0	0

【総計】
証明書「ダウンロード完了数」、「ダウンロード未了数」、「有効期限30日未満」について、
現時点までの総計をサーバ証明書、クライアント証明書、コード署名用証明書毎に表示します。

	④ダウンロード完了数	⑤未了数	⑥有効期限30日未満
サーバ証明書	0	0	0
クライアント証明書	6	3	0
コード署名用証明書	0	0	0

表示された統計情報の内容は下記の通りです。

- a. 発行数
「集計期間From」から「集計期間To」に指定された期間内に発行・更新申請された、各証明書の発行・更新数を示します。
※ 発行・更新申請中の証明書についてもカウントに含まれます
- b. 失効数
「集計期間From」から「集計期間To」に指定された期間内に失効申請された、各証明書の失効数を示します。
※ 失効申請中の証明書についてもカウントに含まれます
- c. 有効数
「集計期間To」に指定した日付の23:59時点で有効な各証明書の数を示します。
- d. ダウンロード完了数
発行・更新された証明書の取得数を示します。
- e. ダウンロード未了数
発行・更新申請など証明書の申請はされているが、取得されていない各証明書数を示します。
- f. 有効期限30日未満
各証明書の有効期間が集計時点で30日未満の証明書数を示します。

2. 本システムで扱うファイル形式



利用管理者情報更新申請ファイル中の申請件数の制限は、1 ファイル99件までです。

2-1. 利用管理者情報申請TSVファイル形式

2-1-1. TSVファイル形式

本システムで申請を受け付けることができるファイル形式TSV形式とします。

ファイル形式	TSV形式 (※：タブ区切りのプレーンテキストファイル)
申請ファイル拡張子	.tsv または .txt
文字コード	Shift-JIS
改行コード	CR+LFまたはLF

（記述例）

各データを TAB で区切る

```
aaa[TAB]bbb[TAB]123-456-789[TAB]AAA ...  
aaa[TAB]bbb[TAB]123-456-789[TAB]AAA ...  
aaa[TAB]bbb[TAB]123-456-789[TAB]AAA ...
```

1行が1件のデータを表す

入力が必要でない項目は[TAB]で埋めてください。1レコードに保有するTABの数は、全項目入力した際のTABの数と同数となります。

例）

```
aaa[TAB]bbb[TAB]123-456-789[TAB]AAA[TAB]  ※bbbのデータを Null とする場合  
↓  
aaa[TAB][TAB]123-456-789[TAB]AAA[TAB]
```

2-1-2. TSVファイル制約事項

全角文字が入力可能な項目において、使用可能文字はJIS X0208:1997（JIS第一・第二水準の漢字）+JIS X0201の範囲となります。第三水準以降のものにつきましては第二水準以下の漢字に置換して作成してください。

2-1-3. 利用管理者情報更新申請TSVファイル形式

項目番号	項目名称	必須	文字	サイズ	その他
				(文字数)	

1	申請ID	○	半角数字	19	発行・更新申請-申請ID ※[2-1-4. 全証明書情報一括ダウンロードTSVファイル形式]から申請IDを調べることができます。
2	メール送信フラグ	○	半角数字	1	0：メールを送信しない。 1：メールを送信する。
3	利用管理者FQDN	○※	半角英数字	64	・DNフォーマットチェックを行う。 (半角英数字、"."、 "-"のみ使用可能。また、先頭と末尾に"."と "-"は入力不可) ・ドメイン名が、申請ファイルをアップロードした登録担当者の機関の対象ドメイン名と一致する事。 ※本項目は、サーバ証明書を発行した場合のみ必須項目です。
4	利用管理者氏名	△	全角、半角	半角64/全角64	利用管理者の氏名を記述してください。 例)国立 太郎
5	利用管理者mail	△	半角英数字	78	利用管理者のEmailアドレスを記述してください。 証明書取得URLの送信先となります。 例)xxxxx@example.com
6	利用管理者所属	△	全角、半角	半角64/全角64	利用管理者の所属部署を記述してください。 例)学術基盤推進部基盤企画課

2-2. 全証明書情報一括ダウンロードTSVファイル形式

No	項目名称	備考
1	発行・更新申請-申請ID	証明書申請ID
2	発行・更新申請-操作ID	操作区分を識別するID 111:サーバ証明書、クライアント証明書、コード署名用証明書発行、更新
3	ignoreInvalidRecordフラグ	複数件同時申請時のエラーデータの扱いを示すフラグ 0:エラー時全件処理終了 1:正常分のみ処理続行
4	主体者DN	主体者DN 機関名(o)は、申請ファイルをアップロードした登録担当者の所属する機関名である。
5	ドメインID	機関のドメインを一意に識別するID
6	発行・更新申請-日時	申請ファイルをアップロードした日時
7	発行・更新申請-処理完了日時	証明書発行・更新処理が完了した日時
8	発行・更新申請-登録担当者ID	発行・更新処理を行った登録担当者を一意に識別するID
9	申請種別	本システムの申請画面で選択された処理種別 1:証明書発行 2:証明書更新
10	業務モデル	業務モデル 1:サーバ証明書、クライアント証明書、コード署名用証明書

11	証明書プロファイルID	証明書プロファイルID 1:サーバ証明書 (sha1WithRSAEncryption) (有効期限: 2016年12月31日まで) 2:サーバ証明書 (sha1WithRSAEncryption) (有効期限: 2015年12月31日まで) 3:サーバ証明書 (sha256WithRSAEncryption) 4:クライアント証明書 (sha1WithRSAEncryption) (有効期限: 2016年12月31日まで) 5:クライアント証明書 (sha256WithRSAEncryption) (2023年9月8日21:00以降は証明書有効期間:48ヶ月。それ以前は証明書有効期間:52ヶ月) 6:S/MIME証明書 (sha1WithRSAEncryption) (有効期限: 2016年12月31日まで) 7:S/MIME証明書 (sha256WithRSAEncryption) (2022年3月22日以降は証明書有効期間:823日。それ以前は証明書有効期間:52ヶ月) 8:コード署名用証明書 (sha1WithRSAEncryption) (有効期限: 2016年12月31日まで) 9:コード署名用証明書 (sha256WithRSAEncryption) 11:サーバ証明書 (ecdsa-with-SHA384) 13:クライアント証明書 (sha256WithRSAEncryption) (証明書有効期間:13ヶ月) 14:クライアント証明書 (sha256WithRSAEncryption) (証明書有効期間:25ヶ月) 15:S/MIME証明書 (sha256WithRSAEncryption) (証明書有効期間:13ヶ月) 16:S/MIME証明書 (sha256WithRSAEncryption) (証明書有効期間:25ヶ月)
12	状態	申請の状態 0:証明書発行処理中 1:証明書更新処理中 2:証明書失効処理中 3:発行案内メール送信待ち 4:発行案内メール送信済み 5:証明書発行処理完了 6:証明書更新処理完了 7:証明書失効処理完了 8:新証明書への置き換え待ち 9:発行・更新完了メール送信待ち 10:失効完了メール送信待ち -1:フォーマットエラー -2:認証局連携API処理エラー -3:支援システム実行エラー
13	利用管理者氏名	利用管理者氏名
14	利用管理者所属	利用管理者所属
15	利用管理者mail	利用管理者mail
16	利用管理者FQDN	利用管理者FQDN
17	利用管理者ソフトウェア名・バージョン	利用管理者が使用するソフトウェア名・バージョン
18	CSR	サーバ証明書発行申請TSVファイルに記載されたCSR
19	dNSName	発行された証明書のdNSName 同一証明書に複数ホスト名を記載する際のホスト名を記載する
20	発行・更新申請-確認項目フラグ	発行・更新申請時の確認項目がチェックされているか否かを判定するフラグ 0:未チェック 1:チェック済
21	発行・更新申請-トランザクションID	発行・更新申請時に認証局連携APIで利用するトランザクションID
22	発行・更新申請-認証局連携APIエラーコード	発行・更新申請時の認証局連携APIから返却されたエラーコード
23	発行・更新申請-証明書	PEM形式の証明書
24	発行・更新申請-シリアル番号	発行された証明書の10進数のシリアル番号 (証明書の更新・失効を行う際に必要)
25	発行・更新申請-FingerPrint	発行された証明書のmd5のFingerPrint
26	発行・更新申請-証明書有効開始	発行された証明書の有効開始年月日
27	発行・更新申請-証明書有効期限	発行された証明書の有効期限年月日
28	URL期限	証明書取得URLの有効期限
29	その他送信先アドレス	登録担当者以外のメール送信先アドレス
30	その他送信先アドレス2	登録担当者以外のメール送信先アドレス2
31	失効申請-申請ID	失効時の処理申請ID

32	失効申請-操作ID	操作区分を識別するID 190:サーバ証明書失効
33	失効申請-日時	失効申請ファイルをアップロードした日時
34	失効申請-処理完了日時	失効申請処理が完了した日時
35	失効申請-登録担当者ID	失効処理を行った登録担当者ID
36	失効申請-失効理由コード	失効申請理由のコード 0:unspecified(未定義) 1:keyCompromise(秘密鍵の漏洩) 3:affiliationChanged(利用管理者DNの変更) 4:superseded(証明書の更新) 5:cessationOfOperation(証明書の運用停止)
37	失効申請-失効理由コメント	証明書失効理由（フリーワード）
38	失効申請-確認項目フラグ	失効申請時の確認項目がチェックされているか否かを判定するフラグ 0:未チェック 1:チェック済
39	失効申請-トランザクションID	失効申請時に認証局連携APIで利用するトランザクションID
40	失効申請-認証局連携APIエラーコード	認証局連携APIから返却されたエラーコード
41	失効申請-利用管理者mail	利用管理者mail
42	旧証明書シリアル番号	旧証明書のシリアル番号
43	証明書リプレイス依頼メール送信フラグ	証明書リプレイス依頼メール送信が行われたか否かを判定するフラグ 0:未送信 1:送信済み
44	ダウンロード方法	証明書ダウンロードの種別 1：P12個別 2：P12一括 3：ブラウザ発行 4：CSR発行
45	利用者氏名	利用者氏名
46	P12ダウンロードファイル名	P12個別ダウンロード時のファイル名
47	利用者所属	利用者の所属
48	利用者mail	利用者のmail
49	失効申請-利用者mail	利用者のmail(失効申請処理)
50	最終更新日	レコードの更新された日時 yyyy-MM-dd hh:mm:ss

2-3. サーバ証明書証明書情報一括ダウンロードTSVファイル形式

「サーバ証明書情報取得手順」で取得したserverAll.tsvファイルの中身について説明します。
※ファイルフォーマットは全ての証明書情報と共通なため、いくつかの項目はサーバ証明書については無効です。

No	項目名称	備考
1	発行・更新申請-申請ID	証明書申請ID
2	発行・更新申請-操作ID	操作区分を識別するID 111:サーバ証明書、クライアント証明書発行、更新
3	ignoreInvalidRecordフラグ	複数件同時申請時のエラーデータの扱いを示すフラグ 0:エラー時全件処理終了 1:正常分のみ処理続行

4	主体者DN	主体者DN CNは利用管理者FQDNである。 機関名(o)は、申請ファイルをアップロードした登録担当者の所属する機関名である。
5	ドメインID	機関のドメインを一意に識別するID
6	発行・更新申請-日時	申請ファイルをアップロードした日時
7	発行・更新申請-処理完了日時	証明書発行・更新処理が完了した日時
8	発行・更新申請-登録担当者ID	発行・更新処理を行った登録担当者を一意に識別するID
9	申請種別	本システムの申請画面で選択された処理種別 1:証明書発行 2:証明書更新
10	業務モデル	業務モデル 1:サーバ証明書、クライアント証明書、コード署名用証明書
11	証明書プロファイルID	証明書プロファイルID 1:サーバ証明書 (sha1WithRSAEncryption) (有効期限: 2016年12月31日まで) 2:サーバ証明書 (sha1WithRSAEncryption) (有効期限: 2015年12月31日まで) 3:サーバ証明書 (sha256WithRSAEncryption) 11:サーバ証明書 (ecdsa-with-SHA384)
12	状態	申請の状態 0:証明書発行処理中 1:証明書更新処理中 2:証明書失効処理中 3:発行案内メール送信待ち 4:発行案内メール送信済み 5:証明書発行処理完了 6:証明書更新処理完了 7:証明書失効処理完了 8:新証明書への置き換え待ち 9:発行・更新完了メール送信待ち 10:失効完了メール送信待ち -1:フォーマットエラー -2:認証局連携API処理エラー -3:支援システム実行エラー
13	利用管理者氏名	利用管理者氏名
14	利用管理者所属	利用管理者所属
15	利用管理者mail	利用管理者mail
16	利用管理者FQDN	利用管理者FQDN
17	利用管理者ソフトウェア名・バージョン	利用管理者が使用するソフトウェア名・バージョン
18	CSR	サーバ証明書発行申請TSVファイルに記載されたCSR
19	dNSName	発行された証明書のdNSName 同一証明書に複数ホスト名を記載する際のホスト名を記載する
20	発行・更新申請-確認項目フラグ	発行・更新申請時の確認項目がチェックされているか否かを判定するフラグ 0:未チェック 1:チェック済
21	発行・更新申請-トランザクションID	発行・更新申請時に認証局連携APIで利用するトランザクションID
22	発行・更新申請-認証局連携APIエラーコード	発行・更新申請時の認証局連携APIから返却されたエラーコード
23	発行・更新申請-証明書	PEM形式の証明書
24	発行・更新申請-シリアル番号	発行された証明書の10進数のシリアル番号 (証明書の更新・失効を行う際に必要)
25	発行・更新申請-FingerPrint	発行された証明書のmd5のFingerPrint
26	発行・更新申請-証明書有効開始	発行された証明書の有効開始年月日
27	発行・更新申請-証明書有効期限	発行された証明書の有効期限年月日
28	URL期限	証明書取得URLの有効期限
29	アクセスPIN	証明書取得URLにアクセスする際のパスワード

30	その他送信先アドレス	登録担当者以外のメール送信先アドレス
31	その他送信先アドレス2	登録担当者以外のメール送信先アドレス2
32	失効申請-申請ID	失効時の処理申請ID
33	失効申請-操作ID	操作区分を識別するID 190:サーバ証明書失効
34	失効申請-日時	失効申請ファイルをアップロードした日時
35	失効申請-処理完了日時	失効申請処理が完了した日時
36	失効申請-登録担当者ID	失効処理を行った登録担当者ID
37	失効申請-失効理由コード	失効申請理由のコード 0:unspecified(未定義) 1:keyCompromise(秘密鍵の漏洩) 3:affiliationChanged(利用管理者DNの変更) 4:superseded(証明書の更新) 5:cessationOfOperation(証明書の運用停止)
38	失効申請-失効理由コメント	証明書失効理由（フリーワード）
39	失効申請-確認項目フラグ	失効申請時の確認項目がチェックされているか否かを判定するフラグ 0:未チェック 1:チェック済
40	失効申請-トランザクションID	失効申請時に認証局連携APIで利用するトランザクションID
41	失効申請-認証局連携APIエラーコード	認証局連携APIから返却されたエラーコード
42	失効申請-利用管理者mail	利用管理者mail
43	旧証明書シリアル番号	旧証明書のシリアル番号
44	証明書リプレイス依頼メール送信フラグ	証明書リプレイス依頼メール送信が行われたか否かを判定するフラグ 0:未送信 1:送信済み
45	ダウンロード方法	-
46	最終更新日	レコードの更新された日時 yyyy-MM-dd hh:mm:ss

2-4. クライアント証明書証明書情報一括ダウンロードTSVファイル形式

「クライアント証明書情報取得手順」で取得したclientAll.tsvファイルの中身について説明します。
※ファイルフォーマットは全ての証明書情報と共通なため、いくつかの項目はクライアント証明書については無効です。

No	項目名称	備考
1	発行・更新申請-申請ID	証明書申請ID
2	発行・更新申請-操作ID	操作区分を識別するID 111:サーバ証明書、クライアント証明書発行、更新
3	ignoreInvalidRecordフラグ	複数件同時申請時のエラーデータの扱いを示すフラグ 0:エラー時全件処理終了 1:正常分のみ処理続行
4	主体者DN	主体者DN 機関名(o)は、申請ファイルをアップロードした登録担当者の所属する機関名である。
5	ドメインID	機関のドメインを一意に識別するID
6	発行・更新申請-日時	申請ファイルをアップロードした日時
7	発行・更新申請-処理完了日時	証明書発行・更新処理が完了した日時
8	発行・更新申請-登録担当者ID	発行・更新処理を行った登録担当者を一意に識別するID

9	申請種別	本システムの申請画面で選択された処理種別 1:証明書発行 2:証明書更新
10	業務モデル	業務モデル 1:サーバ証明書、クライアント証明書、コード署名用証明書
11	証明書プロファイルID	証明書プロファイルID 4:クライアント証明書（sha1WithRSAEncryption）（有効期限：2016年12月31日まで） 5:クライアント証明書（sha256WithRSAEncryption）（2023年9月8日21:00以降は証明書有効期間:48ヶ月。それ以前は証明書有効期間:52ヶ月） 6:S/MIME証明書（sha1WithRSAEncryption）（有効期限：2016年12月31日まで） 7:S/MIME証明書（sha256WithRSAEncryption）（2022年3月22日以降は証明書有効期間:823日。それ以前は証明書有効期間:52ヶ月） 13:クライアント証明書（sha256WithRSAEncryption）（証明書有効期間:13ヶ月） 14:クライアント証明書（sha256WithRSAEncryption）（証明書有効期間:25ヶ月） 15:S/MIME証明書（sha256WithRSAEncryption）（証明書有効期間:13ヶ月） 16:S/MIME証明書（sha256WithRSAEncryption）（証明書有効期間:25ヶ月）
12	状態	申請の状態 0:証明書発行処理中 1:証明書更新処理中 2:証明書失効処理中 3:発行案内メール送信待ち 4:発行案内メール送信済み 5:証明書発行処理完了 6:証明書更新処理完了 7:証明書失効処理完了 8:新証明書への置き換え待ち 9:発行・更新完了メール送信待ち 10:失効完了メール送信待ち -1:フォーマットエラー -2:認証局連携API処理エラー -3:支援システム実行エラー
13	利用管理者氏名	利用管理者氏名
14	利用管理者所属	利用管理者所属
15	利用管理者mail	利用管理者mail
16	利用管理者FQDN	-
17	利用管理者ソフトウェア名・バージョン	-
18	CSR	システムで生成されたCSR
19	rfc822Name	-
20	発行・更新申請-確認項目フラグ	発行・更新申請時の確認項目がチェックされているか否かを判定するフラグ 0:未チェック 1:チェック済
21	発行・更新申請-トランザクションID	発行・更新申請時に認証局連携APIで利用するトランザクションID
22	発行・更新申請-認証局連携APIエラーコード	発行・更新申請時の認証局連携APIから返却されたエラーコード
23	発行・更新申請-証明書	PEM形式の証明書
24	発行・更新申請-シリアル番号	発行された証明書の10進数のシリアル番号（証明書の更新・失効を行う際に必要）
25	発行・更新申請-FingerPrint	発行された証明書のmd5のFingerPrint
26	発行・更新申請-証明書有効開始	発行された証明書の有効開始年月日
27	発行・更新申請-証明書有効期限	発行された証明書の有効期限年月日
28	URL期限	証明書取得URLの有効期限
29	その他送信先アドレス	登録担当者以外のメール送信先アドレス
30	その他送信先アドレス2	登録担当者以外のメール送信先アドレス2
31	失効申請-申請ID	失効時の処理申請ID

32	失効申請-操作ID	操作区分を識別するID 190:サーバ証明書失効
33	失効申請-日時	失効申請ファイルをアップロードした日時
34	失効申請-処理完了日時	失効申請処理が完了した日時
35	失効申請-登録担当者ID	失効処理を行った登録担当者ID
36	失効申請-失効理由コード	失効申請理由のコード 0:unspecified(未定義) 1:keyCompromise(秘密鍵の漏洩) 3:affiliationChanged(利用管理者DNの変更) 4:superseded(証明書の更新) 5:cessationOfOperation(証明書の運用停止)
37	失効申請-失効理由コメント	証明書失効理由（フリーワード）
38	失効申請-確認項目フラグ	失効申請時の確認項目がチェックされているか否かを判定するフラグ 0:未チェック 1:チェック済
39	失効申請-トランザクションID	失効申請時に認証局連携APIで利用するトランザクションID
40	失効申請-認証局連携APIエラーコード	認証局連携APIから返却されたエラーコード
41	失効申請-利用管理者mail	利用管理者mail
42	旧証明書シリアル番号	旧証明書のシリアル番号
43	証明書リプレイス依頼メール送信フラグ	証明書リプレイス依頼メール送信が行われたか否かを判定するフラグ 0:未送信 1:送信済み
44	ダウンロード方法	証明書ダウンロードの種別 1：P12個別 2：P12一括 3：ブラウザ発行
45	利用者氏名	利用者氏名
46	P12ダウンロードファイル名	P12個別ダウンロード時のファイル名
47	利用者所属	利用者所属
48	利用者mail	利用者mail
49	失効申請-利用者mail	利用者mail
50	最終更新日	レコードの更新された日時 yyyy-MM-dd hh:mm:ss

2-5. 許可リスト一括ダウンロードTSVファイル形式

「許可リスト一括ダウンロード」で取得したAllowListAll.tsvファイルの中身について説明します。
OUの設定値は、サーバ証明書に使用できるOUの設定値になります。
サーバ証明書の申請時は、大文字・小文字のゆれはシステムで区別されません。

- OUの設定値：Library → 発行時：libraryは、発行可。
- OUの設定値：Library → 発行時：LIBRARYは、発行可。
- OUの設定値：Library → 発行時：New Libraryは、発行不可。

となります。
そのため、ファイル内は、大文字・小文字だけの違いで複数登録はされていません。

No	項目名称	取得先	備考
1	機関ドメイン	主体者DN許可リスト管理テーブル、機関ドメイン	
2	機関名	機関情報テーブル、機関名	最新の機関名を表示
3	機関名（英名）	機関情報テーブル、機関名(英語表記)	最新の機関名（英名）を表示

4	DN種別	主体者DN許可リスト管理テーブル、DN種別	1 : ST、2 : L、3 : OU (現在は「3」のみ出力されます)
5	設定値	主体者DN許可リスト管理テーブル、設定値	
6	ステータス	主体者DN許可リスト管理テーブル、ステータス	0 : 未審査、1 : 承認待ち (審査完了) 2 : 承認完了、3 : キャンセル (現在は「2」のみ出力されます)
7	最終更新日	主体者DN許可リスト管理テーブル、最終更新日	

3. タイムスタンプ利用情報

タイムスタンプクライアント(例 SigntoolやAcrobat)にて利用可能なタイムスタンプのサービスについて説明します。

3-1. タイムスタンプURL

タイムスタンプURLへのタイムスタンプトークン発行要求に対し、RFC3161 に準拠したタイムスタンプトークンを生成・発行します。

利用する際には、登録担当者にお問い合わせの上で利用する手続きとしております。
(タイムスタンプURLは一般には非公開な情報であり、情報の取り扱いに注意が必要なためです)

必要に応じて手順に沿ってタイムスタンプURLを取得するとともに、運用規定も合わせて参照下さい。
タイムスタンプ運用規定 <https://www.e-timing.ne.jp/repository/timestamp3161/>

タイムスタンプURL表示手順

1. [タイムスタンプURL]を選択してください。

●サーバ証明書

[発行・更新・失効](#)

[証明書情報一括ダウンロード](#)

●クライアント証明書

[発行・更新・失効](#)

[証明書情報一括ダウンロード](#)

●利用管理者情報

[更新](#)

[全証明書情報一括ダウンロード](#)

[発行証明書統計照会](#)

[許可リスト一括ダウンロード](#)

●タイムスタンプ利用情報

[タイムスタンプURL](#)

●左のメニューから、実行する処理を選択して下さい。

2. ①に利用者がタイムスタンプ付与に用いるURLが表示されます。

●タイムスタンプ利用情報 ①

URL	用途	備考
	タイムスタンプの取得	